

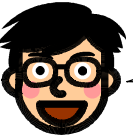



問題11

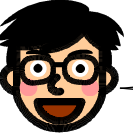
二郎さんのお兄さんが二郎さんに問題を出しています。


 お兄さん: 家の2階へ行く階段は、何段あるか数えたことあるかな？


 二郎さん: あるよ。確か14段だった。

 お兄さん: じゃあ問題だ！
1歩でのぼることができる階段の段数を1段か2段としたとき、14段の階段ののぼり方は全部で何通りあると思う？

 二郎さん: 最後までずっと1段ずつのぼったり、1段のぼるのと2段のぼるのを適当に組み合わせたりして2階まで行くパターンが全部で何通りあるかということだよな。

 お兄さん: そうだよ。

 二郎さん: わかった、(ア)通りだ！

 お兄さん: 正解！二郎もやるな！

(ア)に当てはまる数を求めなさい。

初めから14段の場合を考えるのは難しいので、階段の段数が1段、2段、3段、4段、5段・・・の場合を調べて、規則性がないかを調べてみます。

例えば、4段ある階段を、1段のぼって、次に2段のぼって、次に1段のぼって上までいったのぼり方を121 と表すことにします。

1段では、1 の1通り。

2段では、11, 2 の2通り。

3段では、111, 12, 21 の3通り

4段では、1111, 112, 121, 211, 22 の5通り

5段では、11111, 1112, 1121, 1211, 2111, 122, 212, 221 の8通り

表にすると

段数	1	2	3	4	5	6	7	8	・・・
○通り	1	2	3	5	8				・・・

この表から規則性を見つかられば、14段の場合も簡単に求められます。

3段の3通り・・・1段の①通り，2段の2通りの $1 + 2 = 3$

4段の5通り・・・2段の2通り，3段の3通りの $2 + 3 = 5$

5段の8通り・・・3段の3通り，4段の5通りの $3 + 5 = 8$

ということは

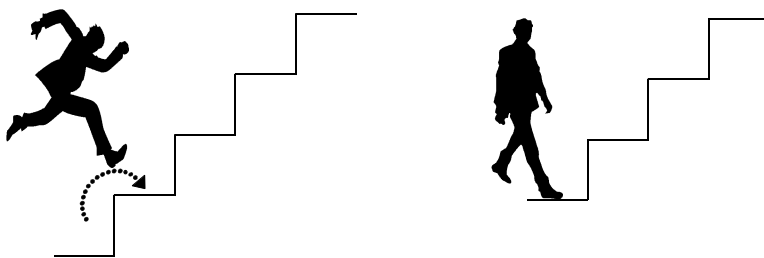
段数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
○通り	1	2	3	5	8	13	21	34	55	89	144	233	377	610

610通り

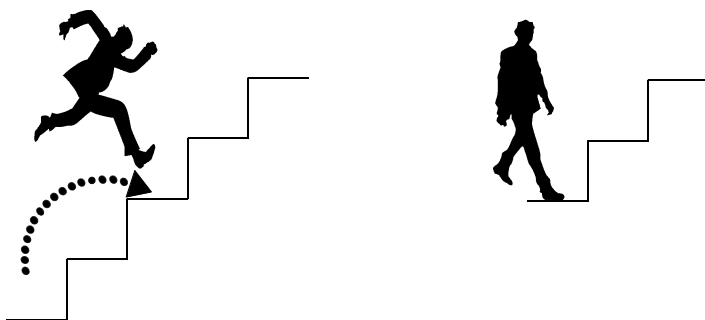
<前の2つの数をたしたものになる理由を具体的に考えてみると・・・>

4段を例に考えます。

第1歩目で1段のぼったとします。すると残りは3段。3段ののぼり方は3通り



第1歩目で2段のぼったとします。すると残りは2段。2段ののぼり方は2通り



ということは、4段の階段を上るのぼり方は、
2段ののぼり方 と 3段ののぼり方 をたすということです。
したがって、 $2 + 3 = 5$ 5通りとなります。